

能力担保研修いよいよ開講

日本弁理士会 研修所

東京・大阪各会場で合計 850 人の研修生が参加の予定

平成 15 年 5 月 9 日 (金) の午後 6 時、東京のイイノホールにおいて、日本弁理士会主催「平成 15 年度 特定侵害訴訟代理業務に関する能力担保研修」の開講式・ガイダンスが開催されます。

この開講式には、特許庁総務部長、東京地方裁判所判事、日本弁護士連合会副会長等のご来賓をお招きし、東京会場 (540 人)、名古屋会場 (60 人) の研修生 600 人が参加する予定です。これと同様の開講式・ガイダンスは、5 月 16 日 (金) に大阪の南御堂難波別院で開催され、大阪会場 (200 人)、中国・四国会場 (50 人) の研修生 250 人が参加する予定です。

この能力担保研修の受講希望者が 1,432 人に達し、補佐人経験、地区優先を加味して、この 2,3 月に抽選し、研修生が 850 人に絞られました。

能力担保研修では、弁護士 90 人、裁判所関係者 4 人に講師をお願いし、5 月中旬から 9 月初旬まで研修が実施されます。全体で 45 時間の講義及び演習と、それらとは別に 4 本の自宅起案が課され、これらすべてに出席し、すべての起案を提出しなければ研修を修了することができないという厳しいカリキュラムが組まれています。

また、今回の能力担保研修の研修生の多くが、民法、民事訴訟法について、昨年度、全国の 9 大学に分散し、合計 60 時間の研修を受けております。

この能力担保研修を修了した後に、試験が本年 10 月頃に実施され、年明けには第一期の付記弁理士 (特許等の侵害訴訟の代理権を取得することができる地位を有する弁理士) が誕生します。これによって、特定侵害訴訟の審理が大幅に迅速化されることが期待されています。

なお、この能力担保研修は、来年以降も継続的に実施されます。

編集発行	パテント編集委員会 日本弁理士会 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2 ☎ 03(3581)1211 FAX 03(3581)9188
定価	700円＋消費税35円(送料別100円) 会員の購読料は会費中に含む 年間購読料：9,000円(送料込)＋消費税450円＝9,450円
郵便振替 印刷	00170-0-0059868「日本弁理士会」 株式会社 功文社 無断転載禁止

The editorial staff : "PATENT" Journal Committee
Published by : Japan Patent Attorneys Association
3-4-2 Kasumigaseki Chiyoda-ku, Tokyo 100-0013, Japan
☎ 03(3581)1211 FAX 03(3581)9188
The fixed price ; 700Yen (exclusive of the carriage)
